**近畿ブロック大会 研究・実践報告発表申込 自己チェックリスト 様式 ③**

発表者の氏名（　　　　　　）　所属府県名（　　　　　）社会福祉士会会員番号（）

※必ず下記の項目について確認し、レ点を入れて、自己チェックをしてください。

（チェックがないものについては申し込みを受け付けられませんので、ご了承ください）

倫 理

□ １ 対象者の安全及び人権の擁護、特に研究に関する知る権利、自己決定の権利に対する配慮が

できている。

□ ２ 個人情報や秘密の保持、写真の使用などプライバシーに配慮できている。

□ ３ 対象者に行った倫理的配慮を明記している。

□ ４ 日本社会福祉士会研究倫理規程、正会員に所属する社会福祉士が実践研究等において事例を

取り扱う際のガイドライン、研究倫理ガイドライン、論文等の投稿に関するガイドラインに反

していない。

構 成

□ １ 原稿の冒頭には、タイトル、サブタイトル（任意）、発表者氏名・所属先・所属社会福祉士会・

会員番号、共同研究・発表者の氏名・会員番号・所属社会福祉士会が記載されている。

□ ２ 本文は、研究目的、研究方法、論理的配慮、結果、考察、結論（報告は、目的、内容、

倫理的配慮、実践の経過、考察、結論）を見出しに使用しながら、もしくはこれらを意識しながら構成されている。

研究・実践発表原稿記載様式

□ １ 研究方法の分類が選択されている（研究発表のみ）。

□ ２ 発表希望分科会が選択されている。

□ ３ 原稿はＡ４版横書き、２枚で作成されている。

□ ４ ワードで作成されている。

□ ５ 発表者氏名の前に「〇」をつけてある。

□ ６ 余白は、上下左右を25ミリ以上としている。

□ ７ フォントは明朝体細字10.5ptで作成されている。

□ ８ 文体は「である調」で作成されている。

発表原稿以外の発表資料の有無

□ 有 ・ □ 無